

番号	3-1-1	表題	設備アセットマネジメントの構築に向けた設備保全管理システムの 実用化検証		
内容	<p>下水道局経営計画 2013 の「水再生センター、ポンプ所の再構築」において、アセットマネジメント手法を活用して経済的耐用年数で設備を再構築することが示された。さらに「設備再構築基本計画 平成 25 年 3 月(東京都下水道局)」では、基本タイムスケジュールを作成し、設備アセットマネジメントの「見える化」を図っている。</p> <p>現在、下水道局では、下水道設備の維持管理において維持管理情報システム(以下、GMS という)及び保全業務において機器保全データ管理装置(以下、HOMS という)の 2 つのシステムを運用している。設備のアセットマネジメントを運用する上で、これらのシステムの活用を検討したが適用困難であることが判明した。そこで、東京都下水道サービス株式会社(以下、TGS という)が開発した下水道設備保全管理システム(以下、エスキューブ という)について、設備アセットマネジメントを効率的に運用するための基盤システムとして活用できるか、その有効性を実際の現場を使用して検証したので報告する。</p>				
キーワード	アセットマネジメント ライフサイクルコスト GMS HOMS エスキューブ				
処理区名		位置区分	ポンプ所、処理場 水再生センター		
職種区分	設備	施策区分	維持管理向上		
状態区分	調査 研究	新規性			
実施年度	平成 26 年度	全体期間	平成 25～平成 26 年度		
担当部署	施設管理部 施設保全課 調査係 石森 健二				
発表履歴	局内	平成 26 年度 下水道設備研究発表会			
	局外				
調査方法	簡易提供型共同研究				
関連情報					